

大好きのおべん当

斐太北小学校 四年 柴田 健輔

ぼくは、お米が大好きです。

夏休みにお父さんやお母さんがいないときは、児童クラブに行きます。お昼ごはんは、家から持ってくるおべん当です。毎日、お母さんが作ってくれます。出発するまでにお母さんは時間がないので、自分でおべん当を包んだりします。今の時期は保冷がいが出るので、冷蔵庫から保冷袋を出して、おべん当のびんに入れていきます。

友達と一緒に、これから何をして遊ぶか、予定などを話しながら、おべん当のおかずを食べていきます。体育館で遊んだ後なので、つかれていきます。つかれているのでおべん当は、あごく、おいしく感じます。友達に、「おべん当、おいしそうだね!!」と言われました。とてもうれしかったです。ぼくは、おにぎりの具の中で、たらこが一番好きです。たらこやたらこのうま味のたけのこ

リかけがかかっているとうれしいです。
 好きなおかずは、鳥のからあげとオクラで
 す。鳥のからあげは、よく入っているのでう
 れしいです。ぼくは、野菜が、苦手です。け
 れと、二年生のときに畑でオクラを育てたの
 でオクラは好きになりました。お母さんは、
 ぼくがオクラを好きということを知っている
 ので、たくさんおべん当にオクラを入れてく
 れます。

給食だと量が多くて食べるのに苦労してい
 ます。けれど、おべん当だと、お母さんが、
 ちょうじょい量にしてくれて、ちょうじょよく
 食べられます。

五時三十分ごろにお父さんがむかえに来て
 くれます。家に帰って来たが、必ず、おべん
 当をおべん当がくろから出して、おいと、お母
 さんが帰って来たが、すぐに洗ってもらえるよ
 うにします。このことは、いつもお母さんが
 言われているので忘れないうちに気を付け
 ています。

お母さんは毎日、六時三十分ごろに帰って
 来ます。お母さんが帰って来るまでに、やら
 なければいけないことがあるのびきちんとか、
 ておきます。夕ごはんのとき、その日、児
 童クラブであつたことや、おべん当のことを
 話します。

いつも、お母さんにおべん当を作ってもら
 ているので、時間があるときには、ほくの犬
 好きなたらごはんを作りたいです。おべん
 当も洗ってもらつていたのび、これからは自
 分で洗いたいです。